

みぞくちミニ新聞

発行元
みぞくち

購読無料
毎月発行

トールペイントにチャレンジ

土曜の余暇は芸術的

9月の土曜日余暇活動。今回はちよつと技術の必要な芸術作品に取組んだ。トールペイントだ。

トールペイントは、古くはヨーロッパで家具や木製品、ブリキに絵を描いて装飾したことから始まっている。最近では玄関プレート、ウエルカムプレートでよく見かける。

さて、講師は職員の日野浦さん。ペイント用の絵具も持参され準備万端。日野浦さんにこんな趣味があったのか！と感心している。と、「いや、奥さんの趣味。私はしろうとだよ！」大丈夫か？まあ始まってしまえば何とかなるだろう。

まずは、土台の木工製品を選び。小物入れの木箱、お

ぼん、木製プレートから好きな物を選んだ。ここでも利用者の皆さんの個性がでる。

さて、それぞれの木製品に色を塗っていきましよ。単色を全面に塗る。ナイロン手袋をつけ塗り方開始。職員は皆さんの衣服に色が付かない様にマンツーマンで最新の注意を図る。

何とか皆さん塗り終えた。第一日目終了。しっかりと乾燥したら絵を描いていく。

待ってました

トールペイント

今回は描きます

またまた土曜の余暇活動、待っていましたトール

ペイント2日目。今回は前回塗った下地の上に、思いの絵を描いていく。フリーハンドで描くのは皆さんちよつと苦手。トンボやテントウムシ、花や果物の切り抜きを敷き色を塗っていく。これも工夫の賜物。

この切り抜きは下絵を日野浦さん、切り抜きは所長が担当して準備した。さて皆さん綺麗に塗って

くれるだろうか？わいわい言いながら筆で絵具を塗っていく。きれいに塗れた人ちよつとに楽しんでしまった人様々だったが、これも作品の味である。しっかりと乾くまでしばらく待つ。次回は仕上げの上塗り。次回土曜日の余暇が待ち遠しい。

風邪の流行り？ 寒暖差に注意！

9月も末、暑さもやわらぎ大分過ぎ易くなってきた。このところ夜も良く眠れるが、油断をすると肌寒い日がある。利用者の皆さんも元気ではあるが、ちよちよちよこと微熱があったりお腹がゆるかったりと、症状は様々だが風邪のよう

県北は稲刈り開始 みぞくちもち作業スタート

9月、県北では稲刈りが始まった。ヒメノモチも新米が収穫。という事は、みぞくちのもち作業が開始。おもちを始めてもう数年がたち、就労の皆さんも職員も手慣れた様子で作業を進める。今年のもち米は収穫量は少ないようだが、価格は例年並み。もち米が足りなくならないよう、森田サビ管は年度内のもち米の買付け約束を進める。新米で作ったみぞくちのおもち

は、すでに店頭に並んでいる。まだ暑さも少し残る中だが、おもちの売上はまずまずだ。今年のもち商戦はスタートをきったばかり。これから寒さが増すごとに売れ行きは上がり、お正月の繁忙期を迎える事になる。この売れ行きが就労の皆さんの工賃に直結している。精一杯取組んで今年もたくさんのお工賃を持って帰ってもらいたい。